



ふれ愛あなたと笑顔で

わかがえる

若蛙

No.95 2021秋号

令和3年10月1日(金)発行

高齢者総合福祉施設
ウィローふたば広報委員会

瀬戸市西山町1丁目46の18
TEL0561-87-4128(代) FAX0561-87-4129

特養



板垣 様 (103歳)



山地 様 (101歳)



浅野 様 (100歳)



横山 様 (数え100歳)



氏原 様 (数え100歳)



ご長寿

おめでとうございます

これまでの長い人生におけるご功績、ご苦勞に対しまして、
心より敬意を表します。いつもありがとうございます。



横山 様 (数え100歳)

ケアハウス



石川 様 (数え100歳)

デイサービス



横江 様 (103歳)



鈴木 様 (102歳)

ふたば庵



深谷 様 (104歳)



二宮 様 (102歳)



船戸 様 (100歳)



加藤 様 (100歳)



小島 様 (数え100歳)

修2020

スタッフの声を
新しい施設に活かそう!
ワークショップ
現場職員で意見を出し合い、検討を重ねました。



デイサービス 一般型ホール



正面玄関・事務所

1階



デイサービス 認知型ホール



廊下



新しいウィローふたばへ

施設長 加藤倫好

おかげ様で、施設の改修工事が無事終わりました。多くの皆様のご理解・ご協力に改めて感謝申し上げます。ありがとうございます。

さてこの改修工事は、遡ること2019年8月からスタートしています。1年の構想期間を経て、2020年8月から実際の工事が始まりました。

「(入居者が)住みやすい(職員が)働きやすい」をテーマに、改修計画では現場職員を中心とした話し合いの場を設け、検討してまいりました。設備の数・使い勝手・動線など現状の問題点を洗い出し、修繕箇所・優先順位を決めていきました。また内装についても広く職員からの声を集め、個性的で、かつ落ち着いた雰囲気デザインの考えました。

実際の工事については入居者の方が生活しながら改修する、いわゆる「居ながら改修」という方法で行いました。居室から始まり、その後トイレや食堂ホールなどの共用部を改修していきます。その際入居者・利用者の皆様には、居室の移動あるいはコンクリートを砕く音、塗料の臭いなどで、多々ご迷惑をおかけしたと思います。また職員も同様の環境下で、普段と違う動きに困惑しながら、業務を行う日々が続きました。当然、工事期間中、様々な問題にぶつかりましたが、「自分たちが働く施設・職場をもっと良いものにしたい!」「利用者の皆様に楽しく暮らしてもらいたい!」そんな職員の熱意によって、数々の壁や困難を乗り越えることができたと思います。改修工事を行ったことで、職員が同じ方向を向き、お互いの絆がより一層深まったのではないかと感じました。

そして、2021年8月末「新しいウィローふたば」となっており、無事改修工事を終えることができました。現在、コロナ禍のため、誌面での紹介しかできませんが、新型コロナウイルスが終息した際には、ぜひ足をお運びいただければ幸いです。

最後になりましたが、設計をお願いした株式会社US計画様、工事を請け負っていただいた株式会社杉本組様には多くのご無理を聞いていただき、大変お世話になりました。改めてお礼申し上げます。また施設見学で改修のアドバイスをいただいた特別養護老人ホーム日進ホーム様、またおの郷様、高浜安立荘様にも併せてお礼申し上げます。ありがとうございます。

完結!!

新しい ウィローふたばへ

施設改

3階

西側



After

東側



廊下

従来の色を
モチーフに
アレンジ



Before

西側



After

東側



2階

2人部屋

3階

東側

After



西側



Before

プライバシーにも配慮!

2人部屋

2階

東側

After



西側

居室

明るいカラーを取り入れ、
オシャレで落ち着いた
空間に

個室

3階

東側

After



西側



Before

個室

2階

東側

After



西側

3階

介護員室

カウンターを撤去し
開放的に

2階



After



Before



After

3階

娯楽室

古材・石材のアクセント
ウォールで、ひと味違う
雰囲気を演出

2階



After



Before



After

トイレ・シャワー室

3階

東側

Before



シャワー室

After



バリアフリートイレ

食堂

2階



After

清潔感あふれる
ナチュラルなデザイン。



Before

特養・ショートステイ

夏といえば

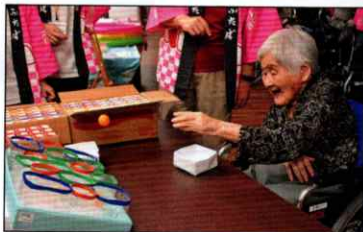
夏祭り!!

Summer Festival

8月24日(火)



今年も新型コロナウイルスの影響で、西山町内会様との合同納涼祭は中止に…。建物内各フロアで利用者様と職員のみで行いました。夏祭り定番のネギマにつくね、かき氷!他にも盆踊りやゲームなど、楽しいイベントとなりました。



食べて!踊って!遊んで!
盛り上がりました!



夏の思い出

花火大会

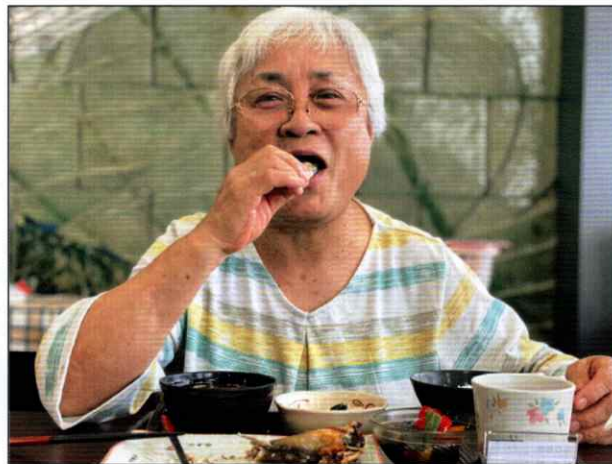
8月27日(金)



ドーン!と夜空を彩る花火。派手なものではありませんが、皆様の心に残る素敵な思い出が打ちあがったのでは!

デイサービス

鮎御膳



旬の鮎を使った「鮎の塩焼き」。炭火で丁寧に焼き上げた鮎は、皆様のハートをわしづかみ♥

炭火で焼いた鮎は身もふっくら香ばしい。思わず笑みがこぼれます。



毎日健やかに！



身体機能の維持・向上を目指し、毎身体操を実施しています。月毎に内容を変え、仲間と楽しく取り組んでいます。

「血管若返りストレッチで高血圧予防」

「毎日の習慣に！なめらかひざ体操で痛みしらず」

「夏の疲れを吹き飛ばそう！元気になるおすすめエクササイズ」など。

自宅でも取り組めるプログラムで、大変人気です！



新しくなった室内でおもいきりエクササイズ!!



ふたば庵



しっとり仕上がったお抹茶
ケーキ。隠し味はなんと「豆腐」。
見た目も味も抜群！美味しくい
ただきました。



豆腐を崩して

隠し味は豆腐!?

Sweets Cooking

7月3日(土)・6日(火)



型に入れて
焼いて



材料をまぜて



ケアハウス



短冊に思い思いの
願いを込め、入居者
様と一緒に七夕飾り
を作りました。
皆様の素敵な願い
が叶いますように♪



七夕



ふたば 地域包括支援センター「コロナフレイル」にご注意

あなたは
大丈夫??

✓フレイルセルフチェック

ひとつでも当てはまれば、フレイル予防に取り組もう!



□6か月間で体重が
2~3kg減った



□以前より
疲れやすくなった



□外出が減った
人と話すことが
減った



□ペットボトルの
ふたが開けにくく
なった



□横断歩道を青信号の
間に渡りきるのが
難しくなった

新型コロナウイルスの感染が拡大し、2回目の秋を迎えます。コロナ禍で外出自粛が続く、「身体を動かさない」「人との交流が減って会話がでない」等の生活が長引くと、「フレイル」(虚弱な・脆弱な)と呼ばれる介護が必要な一歩手前の状態になる恐れがあります。

感染を避けようとして、家に閉じこもった結果、体調に異変を来す「コロナフレイル」。体調や認知機能に不安を感じたら、各地区の地域包括支援センターや、かかりつけ医へお早めにご相談ください。

瀬戸市の地域包括支援センター一覧

連 区	センター名	住 所	電話番号
陶原・長根	やすらぎ地域包括支援センター	川端町1-31	84-2287
效範・水南	ふたば地域包括支援センター	西山町1-46-18	87-4139
山口・本地・菱野・新郷	はたやま地域包括支援センター	緑町2-114-1	89-6165
東明・品野・下品野	地域包括支援センターしなの	品野町6-117	41-3232
祖母懷・原山台・萩山台・八幡台	地域包括支援センターせと	萩山台3-76	97-0552
水野・西陵	水野地域包括支援センター	はぎの台3-1-3	86-8770
道泉・深川・古瀬戸	地域包括支援センター中央東	深川町48	87-5083

安全衛生委員会

ふたば
委員会
紹介

避難訓練・緊急通達訓練・職場の安全点検・交通安全教育など、職場の危険防止や労働災害対策を重点に活動をしています。

近年大規模な災害が発生しているため、訓練を通じ職員一人一人の防災意識を高め、災害発生時には適切かつ迅速な行動ができるように努めています。



横山勝美賞 表彰

第16回横山勝美(法人創始者)賞受賞者が決定しました。

ふたば福祉会の職員3名が表彰されました。
受賞おめでとうございます。



山田泰子さん
(ふたばホーム)

浜本 緑さん
(ウィローふたば)

木下和子さん
(ウィローふたば)

第1回 ウィローふたば川柳・俳句コンテスト

結果発表

皆さまの思いがこもった作品を数多くご応募いただき、ありがとうございました。厳正な審査の結果、以下の入選作品が決定いたしました。入選者の皆様、おめでとうございます。*お題は「あなたの秋」

秋蟬の 声引く空の 蒼さかな

佐々木茂人

ひとかけが ながくなりけり 秋近し

矢野正直(86歳)

夢にまで 大きく見ゆる 栗の実は

竹内 緑

からたちも 秋にみのるよ 金の玉

榊原 寛

さんぽ徑 桐一葉落つ 夫婦づれ

相原経天(84歳)

秋近し 早く逢いたい コスモスに

鈴木和歌子

もみじ色 まんじゅううれしい 食べたいな

松永たか

秋サンマ 油のつって 口すべる

梅村キミ子(93歳)

止まらない 箸のすすみと ウエスト増

すっぱい梅(93歳)

この季節 たくさん食べて ぶたころり

ボーちゃん(90歳)

ケアワーカーをケアしよう!

ケアワーカーをケアしようプロジェクト様から沢山の支援品(化粧品およびマスク等の衛生用品)を頂きました。ありがとうございます。

私たち職員も心と体のケアをしながら、新型コロナウイルスに負けないよう頑張ります。

全国で頑張る介護・福祉従業者のために、このような企画を考えて下さった株式会社ブランケット様、また支援品を提供して下さいました各企業の皆様、心から感謝申し上げます。



※ケアワーカーをケアしようプロジェクトとは、新型コロナウイルスの感染が広がる中、高齢者や障害者の暮らしを支えている 全国の介護・福祉に従事している「ケアワーカー」を支援するプロジェクトです。

赤い羽根共同募金にご協力下さい

10月1日から12月31日まで、共同募金運動が全国一斉に始まります。

募金は、民間の地域福祉を支える活動に使われています。高齢者サロンの運営や点訳ボランティア活動、さらに障がい者の共同作業所の車両整備や社会福祉施設の改修など、さまざまな社会福祉活動を支援しています。

年間約7万件の市民が担う地域

福祉活動を応援しています。ちいさな地域でも、共同募金の助成金により実施されている活動は数多くあります。募金は学校・職場などでの募金活動やお店に設置された募金箱で受け付けています。皆様のご協力をお願い申し上げます。

※点訳ボランティアとは、視覚障害のある方のために、活字で書かれている書籍や雑誌などの内容を「点字にして伝える」ボランティアです。

編集後記

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、戦後初の甲子園中止から1年。原則無観客のなか甲子園が開催されました。

選手たちの並々ならぬ努力が垣間見られ、胸を打たれたひと夏でした。選手たちに刺激され、今年はスポーツの秋になりそうです。



WILLOWFUTABAISTA



Instagram

フォロワー

1,500人突破!!